

地球温暖化対策実施状況報告書

2021年 7月 31日

（提出先）

横浜市長

住所 東京都町田市玉川学園六丁目一番一号

氏名 学校法人玉川学園
理事長 小原芳明

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり提出します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の名称 及び代表者の氏名	学校法人玉川学園 理事長 小原芳明				
主たる事業所 の所在地	東京都町田市玉川学園六丁目一番一号				
主たる事業の業種	大分類	○ 教育、学習支援業			
	中分類	81 学校教育			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者				
	<input type="checkbox"/> 規則第89条第1項第2号該当事業者				
	<input type="checkbox"/> 規則第89条第1項第3号該当事業者				
	<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）				
	原油換算 エネルギー使用量	1,423	k l	市内全事業所数	1
			原油換算エネルギー使用 量が500kl以上の事業所数	1	事業所
自動車の台数		台			

2 計画期間及び実施年度

計画期間	2019 年度 ～ 2021 年度	実施年度	2020 年度
------	-------------------	------	---------

3 公表の方法

<input type="checkbox"/> ホームページ	アドレス	
<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所	総務部 管財課
	所在地	東京都町田市玉川学園六丁目一番一号
	閲覧可能時間	8:30～17:30（土日祝祭日は除く）
<input type="checkbox"/> その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

4の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎 ※1	調整後 ※2		削減率	削減率
基準年度 (2018年度)	基礎 ※1	3,430 t-CO ₂		54.56 t-CO ₂ / 千m ²	
	調整後 ※2	3,354 t-CO ₂			
目標年度 (2021年度)	基礎	3,328 t-CO ₂	3.0 %	52.94 t-CO ₂ / 千m ²	
	調整後	3,254 t-CO ₂	3.0 %	削減率	3.0 %
第一年度 (2019年度)	基礎 ※1	3,407 t-CO ₂	0.7 %	54.19 t-CO ₂ / 千m ²	
	調整後 ※2	3,292 t-CO ₂	1.8 %	削減率	0.7 %
第二年度 (2020年度)	基礎 ※1	2,767 t-CO ₂	19.3 %	44.01 t-CO ₂ / 千m ²	
	調整後 ※2	2,611 t-CO ₂	22.2 %	削減率	19.3 %
第三年度 (2021年度)	基礎 ※1	t-CO ₂	%	t-CO ₂ /	
	調整後 ※2	t-CO ₂	%	削減率	%
目標の進捗及び 達成状況の説明 (2020年度)	省エネ活動要因	効率改善	機器の運転時間の最適化（短縮）等		
	事業活動量要因	活動量減少	コロナ禍に伴うキャンパスの使用時間の減少		
	排出係数要因	係数減	電気の排出係数が基準年度0.475から当該年度0.442に減少		
	外部要因	影響なし			

※1 基準年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は基礎排出係数）を継続して使用すること。

※2 当該年度におけるエネルギーの種類ごとの二酸化炭素排出係数（電気事業者から供給された電気の排出係数は調整後排出係数）を使用し、「5 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

4の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

	特定温室効果ガス排出量		削減率	原単位	
	基礎	調整後 ※3		削減率	削減率
基準年度 (2018年度)	基礎	t-CO ₂		t-CO ₂ /	
	調整後 ※3	t-CO ₂			
目標年度 (2021年度)	基礎	t-CO ₂	%	t-CO ₂ /	
	調整後	t-CO ₂	%	削減率	%
第一年度 (2019年度)	基礎	t-CO ₂	%	t-CO ₂ /	
	調整後 ※3	t-CO ₂	%	削減率	%
第二年度 (2020年度)	基礎	t-CO ₂	%	t-CO ₂ /	
	調整後 ※3	t-CO ₂	%	削減率	%
第三年度 (2021年度)	基礎	t-CO ₂	%	t-CO ₂ /	
	調整後 ※3	t-CO ₂	%	削減率	%
目標の進捗及び 達成状況の説明 (2020年度)	省エネ活動要因	(選択)			
	事業活動量要因	(選択)			
	排出係数要因	(選択)			
	外部要因	(選択)			

※3 基礎排出量から「5 クレジットに関する取組状況」における特定温室効果ガス削減相当量の合計値を差し引くこと。

5 クレジットに関する取組状況

番号	クレジットの名称	特定温室効果ガス削減相当量 [t-CO ₂]	備考
1			
2			
3			
4			
5			
	合計		

6 再生可能エネルギー利用設備の稼働状況

番号	設備機器の種類	導入年度	設備機器の性能	発電等の実績	単位
1	太陽光発電	2004年度	サテックセンターに1.5kWを設置。デモンストレーションとして電灯器具2か所に供給。	1,500（推計値）	kWh
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

7 次世代自動車の導入状況

次世代自動車の種別	電気自動車	プラグイン ハイブリッド車	燃料電池自動車	合計
導入台数[台]	0	0	0	0
保有台数[台]	0	0	0	0

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
1 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
2 エネルギー使用量の把握	① エネルギー種類別（電力、ガス、蒸気、圧縮空気等）の使用量の記録、保管等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を元に、現状把握、過去との比較検証を実施している。		<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
3 事務用機器の管理	① 事務用機器（パーソナルコンピュータ、プリンタ、コピー機、ファクシミリ等）の待機電力削減の取組、省エネモード設定等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	事務用機器	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
4 受変電設備の力率の管理	① 受電端における力率は、95パーセント以上とすることを基準として進相コンデンサ等を制御するように管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	受変電設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
5 照明設備の管理	① 事業活動に適した点灯時間、点灯エリア、照度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	年間2,000時間以上点灯する照明設備	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
6 空調設備の管理	① 空調を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた設備の運転時間、室温、湿度等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
7 空調用冷凍機の管理	① 外気条件変動等に応じた冷却水温度や圧力等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調用冷凍機	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
8 換気設備の管理	① 換気を施す区画を限定し、外気条件変動等に応じた換気量、運転時間等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	換気設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
9 フィルターの清掃	① 空調設備、換気設備のフィルターの点検、清掃についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	空調設備 換気設備	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
10 ボイラーの管理	① 過剰な蒸気の供給及び燃料の供給をなくし適正に運転するため、蒸気の圧力、温度及び運転時間についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

8の1 重点対策の実施状況及び計画（第1号及び第2号該当事業者）（その2）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
11 蒸気配管等の管理	① ボイラー設備の配管、バルブ等の保温及び断熱の維持、蒸気の漏えい、詰まりの防止等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー	<input checked="" type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
12 燃焼設備の空気比管理	① 燃焼設備及び使用する燃料の種類に応じて、排出ガスにおける空気比の値が基準空気比※以下になるような、空気比についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ボイラー 工業炉	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
13 ポンプ、ファン、ブロワー及びコンプレッサの負荷に応じた運転管理	① 使用端圧力及び吐出量を把握し、負荷に応じた運転台数制御、回転数制御等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	ポンプ ファン ブロワー コンプレッサ	<input type="radio"/> 設定済 <input checked="" type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input checked="" type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

※ 基準空気比とは、工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する事業者の判断の基準（平成21年経済産業省告示第66号）の別表第1（A）に規定するものをいう。

8の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	対策の内容	対象設備	対策状況		備考
			①管理基準等の設定状況	②実施状況	
14 推進体制の整備	① 本社等が中心となり、支店等と連携して、地球温暖化対策を推進する管理体制を整備している。 ② ①の体制に基づき、定期的に地球温暖化対策に関する計画立案、進捗確認等の会議等を実施している。	/	<input type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
15 自動車の適正な使用管理	① 目的地までの燃料消費量、所要時間等を考慮した効率的な走行ルート等の情報を運転者に伝える仕組みを整備している。 ② ①の仕組みを活用した運用を実施している。	/	<input type="radio"/> 整備済 <input type="radio"/> 一部整備済 <input type="radio"/> 未整備 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
16 エネルギー使用量等に関するデータの管理	① 自動車ごとの走行距離、エネルギー消費量等のデータの定期的な記録等についての管理基準を設定している。 ② ①の情報を活用した運用を実施している。	/	<input type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
17 エコドライブ推進体制の整備	① エコドライブ推進に関する責任者を設置し、エコドライブの実施及びエコドライブ講習等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	/	<input type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	
18 自動車の適正な維持管理	① 日常の点検・整備に係る責任者を設置し、点検、整備及び点検・整備に必要な知識や技術を習得するための研修等についての管理基準を設定している。 ② 管理基準に基づいた運用を実施している。	/	<input type="radio"/> 設定済 <input type="radio"/> 一部設定済 <input type="radio"/> 未設定 <input type="radio"/> 非該当	<input type="radio"/> 実施済 <input type="radio"/> 一部実施済 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 非該当	

9 自主的な温室効果ガス排出削減対策の実施状況

- ・計画期間に効果が得られた自主的な対策について記載してください。
- ・燃料、熱、電気等の使用量を一年間での値に換算して削減量を算出してください。

				事業者総排出量 [t-CO ₂]	削減量合計 [t-CO ₂]	削減量合計 事業者総排出量	
				2,767	72	2.60	%
番号	実施年度	対策分類	設備分類	具体的な対策	削減量 [t-CO ₂]		
1	2019	稼働時間の短縮	照明設備	記念体育館照明の間引き点灯 ・球技場水銀灯 112灯中56灯間引き ・道場蛍光灯 151本中74本間引き	4.3		
2	2019	稼働時間の短縮	受電・発電設備（CGS含む）	大学8号館変圧器の運転台数調整 ・負荷盛り替えて変圧器×1台を休止とする	1.5		
3	2019	稼働時間の短縮	電気使用設備	4号井戸ポンプの運転時間短縮 ・3号井戸ポンプ、4号井戸ポンプの交互使用	1.7		
4	2019	稼働時間の短縮	熱源設備（冷温水、冷却水設備）	第1ボイラープラントの運転時間短縮 ・2.5h/日デマンド期間中 ・2.5h/日デマンド期間以外	44.8		
5	2020	出力低減（能力）	空気調和設備	高学年校舎空調設備の節電制御	18.8		

番号	実施年度	対策分類	設備分類	具体的な対策	削減量 [t-CO ₂]
6	2020	効率向上	電気使用設備	4号井戸ポンプをインバータ制御運転化し、従来型ポンプとの運転時間配分を見直し	0.564
7					
8					
9					
10					

10 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

（報告対象年度に実施した対策にチェックし、補足説明がある場合下部に記載）	
<input type="checkbox"/>	水道及び工業用水道の使用量削減に係る対策
<input type="checkbox"/>	廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策
<input type="checkbox"/>	貨物等の運搬等のために他者の自動車を利用している場合の対策
<input type="checkbox"/>	従業員の自動車利用から公共交通機関への誘導策等、公共交通機関の利用促進に関する対策
<input type="checkbox"/>	地域における環境教育の実践
<input type="checkbox"/>	市域の緑地保全に関する取組
<input checked="" type="checkbox"/>	省エネ型商品又はサービスの開発等、事業活動の特性を活かした対策
<input checked="" type="checkbox"/>	その他地球温暖化の防止に係る対策（エネルギーを使用しないもの）
・学生向けの環境教育を継続して実施している。 ・省エネ委員会を開催、省エネ対策の検討及び内部全体の地球温暖化への意識向上を目指し活動した。 ・その他、管理部門におけるデジタル承認の導入によるペーパーレス化、複合機の使用量管理によるコピー量の削減などに取り組んだ。 ・国の「2050年カーボンニュートラル化」方針を踏まえ、省エネ・脱炭素計画の見直しを行っている。	

11 特記事項

2021年2月2日に学園内で使用する都市ガス（東京ガスが供給）の全量をカーボンニュートラル都市ガスに切り替えた。玉川学園でのカーボンニュートラル都市ガスの導入は、学校教育施設初の取り組みとなる。なお、契約期間は3年間で、合計約7,000tのCO2削減を想定している。

※カーボンニュートラル都市ガス
今回導入したカーボンニュートラル都市ガスは、東京ガスがシェルグループ（以下「シェル」）から購入したカーボンニュートラルLNG（CNL）を活用したもので、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスが、シェルの保有するCO2クレジットで相殺（カーボン・オフセット）されたものである。なお、対象となるCO2クレジットは、信頼性の高い検証機関が世界各地の環境保全プロジェクトにおけるCO2削減効果をCO2クレジットとして認証し、シェルが購入したもの。